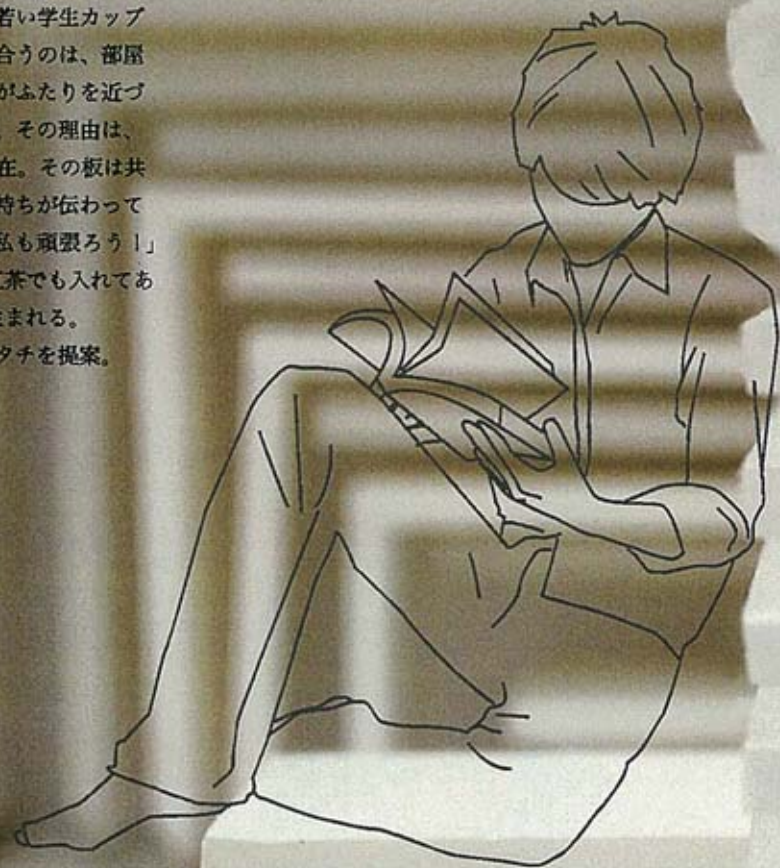
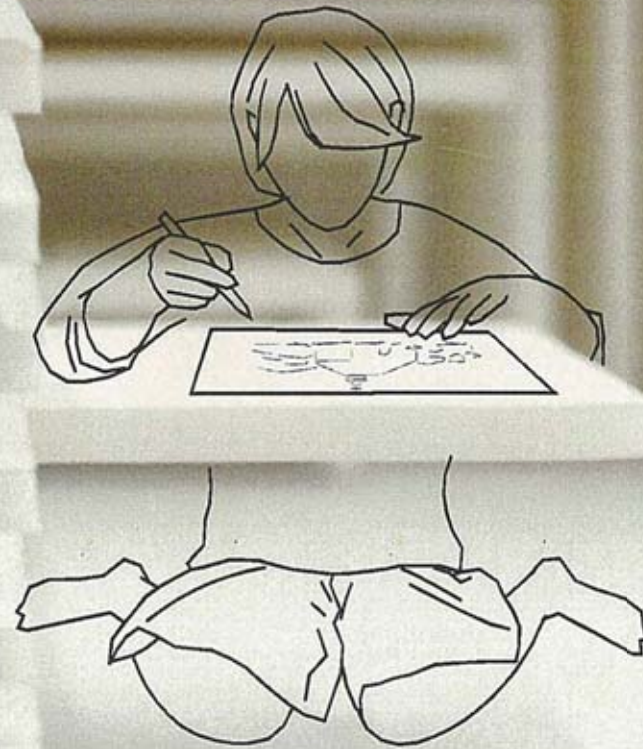


アイ・トドク・カベ

マンションの一室、そこに住む若い学生カップル。勉学に励むふたりが向かい合うのは、部屋を仕切る大きなカベ。そのカベがふたりを近づけ、アイがトドク、カベとなる。その理由は、カベを突き破るL字型の板の存在。その板は共有され、互いの行動、気配、気持ちが伝わってくる。「勉強頑張っているな、私も頑張ろう!」「今日は抜けているのかな...、紅茶でも入れてあげよう」、そんな想いが自然と生まれる。ふたりのための新しい生活のカタチを提案。



離れていても、カベがふたりを近づける。



クライアント設定

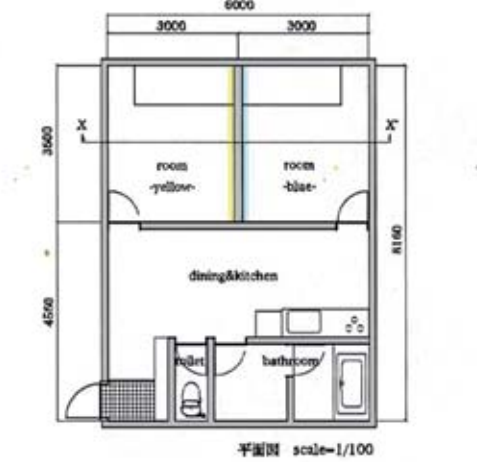
room -yellow-	room -blue-
-男-	-女-
■大学生 (19)	■専門学生 (19)
■理学部	■グラフィックデザイン専攻

高校時代から交際が続くふたり。上京を機に同棲生活をスタート。励まし合いつつ、それぞれの夢・目標に向かって勉学に励む生活を送る。

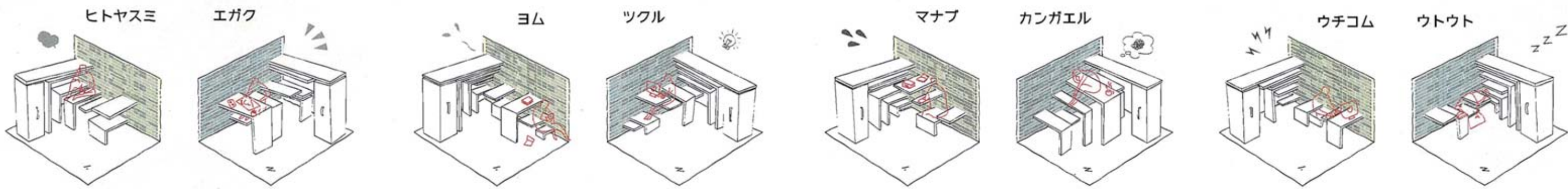
- 【要望】
- 勉強に集中できる空間 (個室) がほしい。
 - お互いを邪魔しない程度に気配を感じ合えるようにしてほしい。

plan

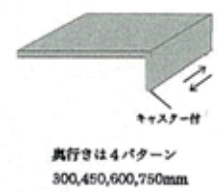
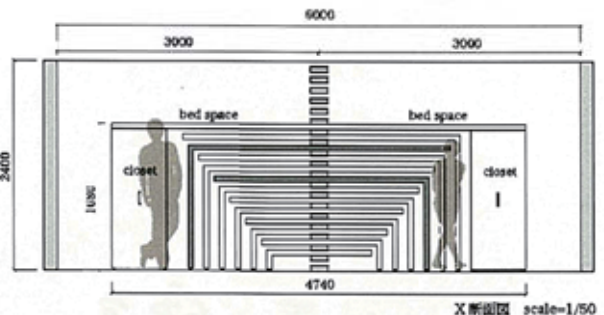
マンションの一室をプラン。yellow、blueの2つの部屋があり、その部屋を仕切る中央のカベが、それぞれ「黄」「青」に塗装されている。



生活シーン



L字型板



自分の領域のものが相手の領域に届くイメージをL字型で表現した。様々な幅の奥行きのあるL字板があり、全部で12枚が基本セット (ベッド・収納棚除く)。前後に動かし、イス、机、棚等様々な用途として使用できるため、あらゆる生活シーンに対応でき、使用後は部屋の奥に全て収納することができる。数を増やしてさらなる多様性を生み出すことも可能。ふたりで共有することで、相手の使用している振動や音が伝わり、言葉が無くても板を通して行動・気配・気持ちが伝わってくる。

色設定による心理効果

学習効率UP
左脳を刺激

光に例えられる「黄」は、頭をすっきりさせ、ロジカル的な思考を持つ事が出来る。集中力、分析力、記憶力が向上する。

2色のカベ

デザイン力UP
右脳を刺激

闇に例えられる「青」は、その中に光を見出だそうと感覚が鋭くなる。クリエイティブな発想力の向上につながる。

エレメントリスト

- L字型板
→タモ・フラッシュ構造オイルステイン仕上げ
- 中央カベ
→ゴム集成材ペンキ塗装仕上げ
- 壁面・床
→ペンキ塗装仕上げ

概算予算

約 300万円